

2019年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 日本セラミック株式会社
 コード番号 6929 URL <https://www.nicera.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 藤原 佐和子
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0857-53-3838

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	13,987	4.9	2,506	6.7	2,807	9.0	2,010	10.6
2018年12月期第3四半期	14,711	1.1	2,686	10.4	3,085	25.5	2,248	24.6

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 1,028百万円 (31.1%) 2018年12月期第3四半期 1,492百万円 (25.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	74.39	
2018年12月期第3四半期	82.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	54,269	50,500	89.8
2018年12月期	57,108	52,972	89.4

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 48,710百万円 2018年12月期 51,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		70.00	70.00
2019年12月期		0.00			
2019年12月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	2.6	3,500	5.8	3,800	7.6	2,700	7.8	99.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	27,231,257 株	2018年12月期	27,231,257 株
期末自己株式数	2019年12月期3Q	559,488 株	2018年12月期	12,829 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	27,023,680 株	2018年12月期3Q	27,218,796 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、比較的安定していた米国の経済指標にやや減速感があり景気動向の減速が懸念されます。欧州各地域についても減速感が強く、アジア地域においては中国の経済成長率が鈍化している中で、米中貿易摩擦が長期化する事によって生産、消費動向が減速しており、周辺各国の経済状況にも影響を及ぼしております。わが国経済においては、消費動向や雇用状況は概ね良好に推移しましたが、海外景気の減速に伴う企業収益や生産への影響が懸念されることと、消費税増税後の消費動向についても先行きが懸念されます。

このような経営環境の中、当社グループでは成長が見込まれる自動車の電動化に関するセンサ製品や国内を消費地とする製品群は増加もしくは横ばいであったものの、中国を中心としてアジア圏を生産、消費地とする製品については出荷が減少しており、米ドルを除く為替動向も前年と比較して円高傾向であったことから売上も減少しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は13,987百万円（前年同四半期比4.9%減少）となりました。利益面では営業利益は売上高の減少により2,506百万円（前年同四半期比6.7%減少）となり、経常利益は営業利益同様売上高の減少と前期は為替差益を計上していたことから2,807百万円（前年同四半期比9.0%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,010百万円（前年同四半期比10.6%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,670百万円減少し42,751百万円となりました。その主な要因は、配当金の支払いや自己株式の取得、設備投資などにより現金及び預金が2,213百万円減少したこと、たな卸資産が367百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ168百万円減少し11,517百万円となりました。その主な要因は、株価の下落により投資有価証券が154百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ367百万円減少し3,768百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が121百万円増加したこと、未払法人税等が306百万円減少したこと、未払金が191百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,471百万円減少し50,500百万円となりました。その主な要因は、自己株式が新規取得により1,520百万円増加したこと、為替換算調整勘定が837百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益2,794百万円や利息及び配当金の受取による197百万円などのキャッシュ増加要因がありましたが、法人税等の支払額937百万円などのキャッシュ減少要因により3,074百万円の収入（前年同四半期2,107百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の満期により416百万円の収入、生産設備など有形固定資産の取得による1,083百万円の支出などにより609百万円の支出（前年同四半期1,504百万円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払1,904百万円、自己株式の取得による1,520百万円の支出により3,425百万円の支出（前年同四半期1,361百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は1,119百万円減少し21,159百万円（前年同四半期23,879百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年8月2日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,398	33,185
受取手形及び売掛金	4,757	4,609
たな卸資産	4,980	4,613
その他	298	345
貸倒引当金	△13	△2
流動資産合計	45,422	42,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,753	4,615
機械装置及び運搬具(純額)	1,782	1,750
土地	3,186	3,186
建設仮勘定	31	204
その他(純額)	163	139
有形固定資産合計	9,918	9,896
無形固定資産		
土地使用権	407	377
その他	39	32
無形固定資産合計	447	409
投資その他の資産		
投資有価証券	1,230	1,075
繰延税金資産	54	107
その他	124	114
貸倒引当金	△88	△85
投資その他の資産合計	1,320	1,211
固定資産合計	11,686	11,517
資産合計	57,108	54,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,194	2,315
設備関係支払手形	266	167
未払金	538	347
未払法人税等	579	273
賞与引当金	19	94
役員賞与引当金	30	22
その他	262	289
流動負債合計	3,891	3,510
固定負債		
退職給付に係る負債	201	211
その他	43	46
固定負債合計	244	257
負債合計	4,136	3,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,994	10,994
資本剰余金	13,319	13,319
利益剰余金	25,370	25,476
自己株式	△22	△1,542
株主資本合計	49,663	48,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187	80
為替換算調整勘定	1,074	236
退職給付に係る調整累計額	150	146
その他の包括利益累計額合計	1,411	463
非支配株主持分	1,897	1,790
純資産合計	52,972	50,500
負債純資産合計	57,108	54,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	14,711	13,987
売上原価	10,414	9,899
売上総利益	4,297	4,088
販売費及び一般管理費	1,611	1,581
営業利益	2,686	2,506
営業外収益		
受取利息	236	238
受取配当金	30	30
為替差益	52	-
受取地代家賃	80	79
その他	40	18
営業外収益合計	439	367
営業外費用		
為替差損	-	23
貸貸収入原価	36	42
売上債権売却損	2	-
その他	1	1
営業外費用合計	40	66
経常利益	3,085	2,807
特別利益		
固定資産売却益	7	5
投資有価証券売却益	0	-
特別利益合計	8	5
特別損失		
固定資産除却損	31	18
特別損失合計	31	18
税金等調整前四半期純利益	3,062	2,794
法人税、住民税及び事業税	770	706
法人税等調整額	△16	△5
法人税等合計	753	700
四半期純利益	2,308	2,093
非支配株主に帰属する四半期純利益	60	83
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,248	2,010

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,308	2,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	△107
為替換算調整勘定	△712	△953
退職給付に係る調整額	-	△3
その他の包括利益合計	△815	△1,065
四半期包括利益	1,492	1,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,524	1,061
非支配株主に係る四半期包括利益	△32	△32

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,062	2,794
減価償却費	666	690
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△13
賞与引当金の増減額(△は減少)	66	74
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12	6
受取利息及び受取配当金	△267	△268
為替差損益(△は益)	25	59
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	-
固定資産売却損益(△は益)	△7	△5
固定資産除却損	31	18
売上債権の増減額(△は増加)	△720	92
たな卸資産の増減額(△は増加)	96	279
仕入債務の増減額(△は減少)	△196	168
その他	31	△75
小計	2,787	3,813
利息及び配当金の受取額	209	197
事業構造改善費用の支払額	△46	-
法人税等の支払額	△843	△937
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,107	3,074
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,121	△5,919
定期預金の払戻による収入	9,219	6,335
有価証券の取得による支出	△2	-
有形固定資産の取得による支出	△618	△1,083
有形固定資産の売却による収入	23	61
無形固定資産の取得による支出	△3	△4
投資有価証券の売却による収入	1	-
その他	6	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,504	△609
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△1,520
配当金の支払額	△1,359	△1,904
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,361	△3,425
現金及び現金同等物に係る換算差額	△96	△159
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,154	△1,119
現金及び現金同等物の期首残高	21,725	22,279
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,879	21,159

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年2月8日、5月10日、5月30日、6月28日、8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式546,200株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において単元未満株式の買取を含め自己株式が1,520百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,542百万円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、電子部品及びその関連製品の研究開発、製造並びに販売を主たる目的とした単一事業であるため、セグメントの記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。